

平成 31 年 4 月 18 日

入札参加者各位

公益財団法人滋賀県環境事業公社
理事長 三日月 大造

特記仕様書の修正について

平成 31 年 3 月 27 日付で公告した「平成 30 年度 第 K-5 号 クリーンセンター滋賀浸出水処理施設増強工事」にかかる制限付き一般競争入札（総合評価方式）について、下記のとおり特記仕様書を修正します。

記

1. 特記仕様書の修正箇所

修正前	修正後
P5下図「処理フロー（今回変更）」の「キレート吸着処理」 <u>二重枠</u> （本工事対象）	<u>一重枠</u> （本工事対象外）
P11「(9)放流設備（下水道への圧送設備）」6行目以降 なお、投入箇所に <u>電磁式水道メーター（既設同等品以上）を設置すること。</u>	なお、投入箇所において、 <u>別工事により電磁式水道メーターの設置を予定している</u> ので留意すること。
P42 9 2行目以降 特に凍結に対して、当該地域が著しく気温が低い期間が続くことを踏まえ、必要な箇所には、保温・断熱材の設置やラッキング等を <u>漏れなく設けなければならない。</u>	特に凍結に対して、当該地域が著しく気温が低い期間が続くことを踏まえ、必要な箇所には、保温・断熱材の設置やラッキング等を <u>検討すること。</u> <u>書面による協議により、発注者が設計図書の変更を必要と認めたときは、設計変更の対象とする。</u>